

高圧ガス関係事故集計
(令和2年5月末現在)

令和3年1月

表 1 高圧ガス事故統計集計表
(令和2年5月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年 月	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
1月	92	101	122	76	77	53	70	74	68	51	55
2月	71	77	93	62	57	64	61	68	54	58	40
3月	163	178	215	138	134	117	131	142	122	109	95
4月	84	167	65	79	62	78	87	63	60	54	31
5月	247	345	280	217	196	195	218	205	182	163	126
6月	79	69	60	67	68	80	139	59	61	66	37
7月	326	414	340	284	264	275	357	264	243	229	163
8月	69	67	75	64	67	61	81	70	64	58	25
9月	395	481	415	348	331	336	438	334	307	287	188
10月	73	81	76	66	68	66	65	67	73	46	0
11月	468	562	491	414	399	402	503	401	380	333	188
12月	73	79	112	66	58	70	78	88	173	66	0
合計	541	641	603	480	457	472	581	489	553	399	188
対前年比 ^{〔注2〕}	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 4.9	▲ 4.0	25.4	▲ 13.4	5.5	▲ 20.8	▲ 73.0

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和2年5月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年 月	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
1月	31	42	32	32	21	24	47	45	52	49	51
2月	24	27	42	31	32	29	37	44	38	55	38
3月	55	69	74	63	53	53	84	89	90	104	89
4月	25	105	26	31	32	46	47	42	44	48	29
5月	80	174	100	94	85	99	131	131	134	152	118
6月	32	33	33	27	36	47	48	39	53	59	33
7月	112	207	133	121	121	146	179	170	187	211	151
8月	25	33	41	32	32	41	61	46	62	55	22
9月	137	240	174	153	153	187	240	216	249	266	173
10月	40	44	42	35	35	47	43	52	71	44	0
11月	177	284	216	188	188	234	283	268	320	310	173
12月	33	41	41	37	31	49	55	59	102	60	0
合計	210	325	257	225	219	283	338	327	422	370	173
対前年比 ^{〔注2〕}	45	44	39	43	45	43	52	52	65	50	0
1月	255	369	296	268	264	326	390	379	487	420	173
2月	57	33	34	22	35	20	52	42	55	50	0
3月	312	402	330	290	299	346	442	421	542	470	173
4月	43	28	37	43	28	39	60	55	70	53	0
5月	355	430	367	333	327	385	502	476	612	523	173
6月	26	38	35	37	30	44	43	48	54	59	0
7月	381	468	402	370	357	429	545	524	666	582	173
8月	25	22	27	25	34	37	46	53	51	63	0
9月	406	490	429	395	391	466	591	577	717	645	173
10月	406	490	429	395	391	466	591	577	717	645	173
11月	406	490	429	395	391	466	591	577	717	645	173
12月	406	490	429	395	391	466	591	577	717	645	173
合計	406	490	429	395	391	466	591	577	717	645	173
対前年比 ^{〔注2〕}	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.0	19.2	26.8	▲ 2.4	24.3	▲ 10.0	▲ 73.2

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1 - 2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和2年5月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) ^[注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
1月	61	59	90	44	56	29	23	29	16	2	4
2月	47	50	51	31	25	35	24	24	16	3	2
3月	108	109	141	75	81	64	47	53	32	5	6
4月	59	62	39	48	30	32	40	21	16	6	2
5月	167	171	180	123	111	96	87	74	48	11	8
6月	47	36	27	40	32	33	91	20	8	7	4
7月	214	207	207	163	143	129	178	94	56	18	12
8月	44	34	34	32	35	20	20	24	2	3	3
9月	258	241	241	195	178	149	198	118	58	21	15
10月	33	37	34	31	33	19	22	15	2	2	0
11月	291	278	275	226	211	168	220	133	60	23	15
12月	40	38	71	29	27	21	23	29	71	6	0
合計	331	316	346	255	238	189	243	162	131	29	15
対前年比 ^[注2]	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.3	▲ 26.2	23.3	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 68.5	▲ 70.6

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和2年5月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	273	271	328	(135) 295	(67)
	コンビナート		45	45	44	86	(26) 75	(25)
	L P		17	22	12	33	(20) 36	(6)
	一 般		84	138	145	167	(61) 161	(48)
	計		339	478	472	614	(242) 567	(146)
移 動			24	23	19	22	(9) 28	(7)
消 費			380	445	321	191	(28) 69	(21)
そ の 他			24	16	21	52	(8) 32	(14)
合 計			767	962	833	879	(287) 696	(188)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和2年5月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	273	271	328	(135) 295	(67)
	コンビナート		45	45	44	86	(26) 75	(25)
	L P		17	20	11	28	(20) 36	(6)
	一 般		84	137	143	161	(56) 155	(48)
	計		339	475	469	603	(237) 561	(146)
移 動			24	23	18	20	(8) 26	(7)
消 費			83	80	73	74	(17) 43	(15)
そ の 他			20	13	17	20	(4) 15	(5)
合 計			466	591	577	717	(266) 645	(173)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年5月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	2	1	5	(0) 0	(0)
	一 般		0	1	2	6	(5) 6	(0)
	計		0	3	3	11	(5) 6	(0)
移 動			0	0	1	2	(1) 2	(0)
消 費			297	365	248	117	(11) 26	(6)
そ の 他			4	3	4	32	(4) 17	(9)
合 計			301	371	256	162	(21) 51	(15)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和2年5月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和2年	(8)	(11)	(10)	(29)	(21)	(7)	(12)	(9)	(9)	(4)	(62)	(0)	(2)	(1)	(3)	(14)	(3)	(17)	(0)	(1)	(67)	(9)	(77)	(188)																								
令和1年	(13)	19	(16)	25	(13)	36	(42)	80	(53)	143	(5)	11	(12)	30	(23)	41	(18)	36	(2)	10	(113)	271	(1)	3	(3)	6	(2)	2	(6)	11	(21)	55	(2)	8	(23)	63	(1)	11	(2)	13	(89)	224	(11)	19	(103)	267	(287)	692
平成30年	37	68	45	150	124	18	35	47	52	13	289	4	10	0	14	59	15	74	89	20	179	64	352	879																								
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	833																								
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	84	22	153	266	525	962																								
平成27年	55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	8	17	96	275	396	767																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年5月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和2年	(8)	(11)	(10)	(29)	(21)	(7)	(12)	(9)	(9)	(4)	(62)	(0)	(2)	(1)	(3)	(14)	(3)	(17)	(0)	(1)	(61)	(0)	(62)	(173)																								
令和1年	(13)	19	(16)	25	(13)	36	(42)	80	(53)	143	(5)	11	(12)	30	(23)	41	(18)	36	(2)	10	(113)	271	(1)	3	(3)	6	(2)	2	(6)	11	(21)	55	(2)	8	(23)	63	(0)	3	(2)	13	(80)	200	(0)	0	(82)	216	(286)	641
平成30年	37	68	45	150	124	18	35	47	52	13	289	4	10	0	14	59	15	74	17	20	153	0	190	717																								
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	3	19	131	0	153	577																								
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	8	22	124	0	154	591																								
平成27年	55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	4	17	74	0	95	466																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和2年5月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計			
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6)	(9)	(15)	(15)		
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	8	(0)	51	(21)	51
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	0	26	64	162	162		
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	31	205	256	256		
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	29	266	371	371		
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	22	275	301	301		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)

(令和2年5月末現在)

業種 年	石 油		石 油		一 般		冷 凍		充 填 所		容 器		そ の 他		合 計
	精 製		化 学		化 学		事 業 所		検 査 所						
令和2年	(9)		(8)		(7)		(67)		(0)		(0)		(55)		(146)
令和1年	(7)	37	(9)	22	(16)	28	(135)	295	(0)	3	(0)	0	(75)	182	(242) 567
平成30年		39		32		41		328		24		1		149	614
平成29年		22		12		34		271		9		1		123	472
平成28年		19		11		37		273		13		2		123	478
平成27年		16		10		24		193		8		0		88	339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【災害】

(令和2年5月末現在)

業種 年	石 油		石 油		一 般		冷 凍		充 填 所		容 器		そ の 他		合 計
	精 製		化 学		化 学		事 業 所		検 査 所						
令和2年	(9)		(8)		(7)		(67)		(0)		(0)		(55)		(146)
令和1年	(7)	37	(9)	22	(16)	28	(135)	295	(0)	2	(0)	0	(70)	177	(237) 561
平成30年		39		32		41		328		17		1		145	603
平成29年		22		12		34		271		9		1		120	469
平成28年		19		11		37		273		11		2		122	475
平成27年		16		10		24		193		8		0		88	339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和2年5月末現在)

業種 年	石 油		石 油		一 般		冷 凍		充 填 所		容 器		そ の 他		合 計
	精 製		化 学		化 学		事 業 所		検 査 所						
令和2年	(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(5)	5	(5) 6
平成30年		0		0		0		0		7		0		4	11
平成29年		0		0		0		0		0		0		3	3
平成28年		0		0		0		0		2		0		1	3
平成27年		0		0		0		0		0		0		0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計																										
	設計 不良	製作 不良	施工 管理 不良	計	腐食 管理 不良	検査 管理 不良	点 検 不良	締 結 管理 不良	シ ール 管理 不良	容 器 管理 不良	計	組 織 運 営 不良	操 作 基 準 等 の 不 備	情 報 伝 達 の 不 備	計	誤 操 作 ・ 誤 判 断	不 良 行 為	計	自 然 災 害	交 通 事 故	そ の 他		盗 難	計																								
令和2年	(8)	(10)	(8)	(26)	(20)	(7)	(10)	(9)	(8)	(2)	(56)	(0)	(1)	(1)	(2)	(8)	(3)	(11)	(0)	(0)	(51)	(0)	(51)	(146)																								
令和1年	(13)	19	(16)	25	(12)	35	(41)	79	(52)	141	(5)	11	(10)	26	(21)	37	(18)	36	(0)	1	(106)	252	(1)	3	(3)	4	(2)	2	(6)	9	(15)	37	(2)	5	(17)	42	(0)	4	(0)	2	(67)	174	(5)	5	(72)	185	(242)	567
平成30年	36	67	45	148	121	18	25	40	51	3	258	3	7	0	10	41	3	44	17	1	136	0	154	614																								
平成29年	28	22	41	91	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	94	2	99	472																								
平成28年	30	15	34	79	108	19	35	58	47	2	269	0	6	0	6	23	2	25	8	0	90	1	99	478																								
平成27年	51	8	21	80	89	30	6	29	30	6	190	2	2	0	4	16	3	19	2	1	43	0	46	339																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計																										
	設計 不良	製作 不良	施工 管理 不良	計	腐食 管理 不良	検査 管理 不良	点 検 不良	締 結 管理 不良	シ ール 管理 不良	容 器 管理 不良	計	組 織 運 営 不良	操 作 基 準 等 の 不 備	情 報 伝 達 の 不 備	計	誤 操 作 ・ 誤 判 断	不 良 行 為	計	自 然 災 害	交 通 事 故	そ の 他		盗 難	計																								
令和2年	(8)	(10)	(8)	(26)	(20)	(7)	(10)	(9)	(8)	(2)	(56)	(0)	(1)	(1)	(2)	(8)	(3)	(11)	(0)	(0)	(51)	(0)	(51)	(146)																								
令和1年	(13)	19	(16)	25	(12)	35	(41)	79	(52)	141	(5)	11	(10)	26	(21)	37	(18)	36	(0)	1	(106)	252	(1)	3	(3)	4	(2)	2	(6)	9	(15)	37	(2)	5	(17)	42	(0)	3	(0)	2	(67)	174	(0)	0	(67)	179	(237)	561
平成30年	36	67	45	148	121	18	25	40	51	3	258	3	7	0	10	41	3	44	11	1	131	0	143	603																								
平成29年	28	22	41	91	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	93	0	96	469																								
平成28年	30	15	34	79	108	19	35	58	47	2	269	0	6	0	6	23	2	25	7	0	89	0	96	475																								
平成27年	51	8	21	80	89	30	6	29	30	6	190	2	2	0	4	16	3	19	2	1	43	0	46	339																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計						
	設計 不良	製作 不良	施工 管理 不良	計	腐食 管理 不良	検査 管理 不良	点 検 不良	締 結 管理 不良	シ ール 管理 不良	容 器 管理 不良	計	組 織 運 営 不良	操 作 基 準 等 の 不 備	情 報 伝 達 の 不 備	計	誤 操 作 ・ 誤 判 断	不 良 行 為	計	自 然 災 害	交 通 事 故	そ の 他		盗 難	計				
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(5)	5	(5)	6	(5)	6
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	5	0	11	11				
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	3				
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	3				
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和2年5月末現在)

種類 年	L P ガス		アセチレン		そ の 他 の ガ ス		合 計
	令和2年	(3)		(0)		(4)	
令和1年	(2)	13	(0)	1	(7)	14	(9) 28
平成30年		8		4		10	22
平成29年		7		1		11	19
平成28年		19		1		3	23
平成27年		16		0		8	24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年5月末現在)

種類 年	L P ガス		アセチレン		そ の 他 の ガ ス		合 計
	令和2年	(3)		(0)		(4)	
令和1年	(2)	13	(0)	1	(6)	12	(8) 26
平成30年		8		2		10	20
平成29年		6		1		11	18
平成28年		19		1		3	23
平成27年		16		0		8	24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年5月末現在)

種類 年	L P ガス		アセチレン		そ の 他 の ガ ス		合 計
	令和2年	(0)		(0)		(0)	
令和1年	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(1) 2
平成30年		0		2		0	2
平成29年		1		0		0	1
平成28年		0		0		0	0
平成27年		0		0		0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計															
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計														
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(7)														
令和1年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	4	(0)	1	(2)	5	(0)	0	(0)	6	(3)	10	(1)	1	(4)	17	(9)	28
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	12	22														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計															
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計														
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(7)														
令和1年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	4	(0)	1	(2)	5	(0)	0	(0)	6	(3)	9	(0)	0	(3)	15	(8)	26
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計													
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計												
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)												
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	1	(1)	2	(1)	2
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2											
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1											
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(令和2年5月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(6)	(7)	(1)	(1)	(0)	(6)	(21)
令和1年	(1) 17	(19) 32	(0) 0	(3) 6	(0) 0	(5) 14	(28) 69
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(令和2年5月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(4)	(4)	(1)	(1)	(0)	(5)	(15)
令和1年	(0) 9	(12) 21	(0) 0	(2) 4	(0) 0	(3) 9	(17) 43
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和2年5月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(2)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(6)
令和1年	(1) 8	(7) 11	(0) 0	(1) 2	(0) 0	(2) 5	(11) 26
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良								組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																						
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																							
令和2年	(0)	(1)	(2)	(3)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(0)	(0)	(9)	(3)	(12)	(21)																						
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	2	(1)	3	(0)	0	(1)	3	(4)	9	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(2)	9	(0)	2	(2)	11	(1)	5	(2)	4	(15)	30	(4)	9	(22)	48	(28)	69
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191																						
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																						
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445																						
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	6	6	42	273	327	380																						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良								組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																						
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																							
令和2年	(0)	(1)	(2)	(3)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(0)	(0)	(6)	(0)	(6)	(15)																						
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	2	(1)	3	(0)	0	(1)	3	(4)	9	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(2)	9	(0)	2	(2)	11	(0)	0	(2)	4	(9)	18	(0)	0	(11)	22	(17)	43
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74																						
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																						
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80																						
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	2	6	22	0	30	83																						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年5月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良								組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)	(6)	(6)
令和1年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	273	297	297

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和2年5月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(14)	(14)
令和1年	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(8) 31	(8) 32
平成30年	0	3	0	49	52
平成29年	0	3	1	17	21
平成28年	0	1	1	14	16
平成27年	0	0	0	24	24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年5月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(5)	(5)
令和1年	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(4) 14	(4) 15
平成30年	0	3	0	17	20
平成29年	0	3	1	13	17
平成28年	0	1	1	11	13
平成27年	0	0	0	20	20

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年5月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年		(0)		(9)	(9)
令和1年		(0) 0		(4) 17	(4) 17
平成30年		0		32	32
平成29年		0		4	4
平成28年		0		3	3
平成27年		0		4	4

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和2年5月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者			
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3)	6	(0)	0	(3)	6	(2)	(0)	(3)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(10)	21	(1)	1	(4)	9	(7)	(0)	(3)
噴出漏洩	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(226)	557	(0)	1	(19)	34	(144)	(0)	(7)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19)	39	(0)	0	(1)	4	(15)	(1)	(0)
そ の 他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	178	0	12	(29)	73	(0)	0	(4)	7	(20)	(0)	(0)
合 計	767	2	68	962	4	51	833	1	46	879	0	66	(287)	696	(1)	2	(31)	60	(188)	(1)	(13)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年5月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者			
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3)	6	(0)	0	(3)	6	(2)	(0)	(3)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(10)	21	(1)	1	(4)	9	(7)	(0)	(3)
噴出漏洩	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(226)	557	(0)	1	(19)	34	(144)	(0)	(7)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19)	39	(0)	0	(1)	4	(15)	(1)	(0)
そ の 他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(8)	22	(0)	0	(4)	7	(5)	(0)	(0)
合 計	466	2	68	591	4	51	577	1	46	717	0	66	(266)	645	(1)	2	(31)	60	(173)	(1)	(13)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年5月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者			
爆 発																					
火 災																					
噴出漏洩																					
破裂・破壊																					
そ の 他	301	0	0	371	0	0	256	0	0	162	0	0	(21)	51	(0)	0	(0)	0	(15)	(0)	(0)
合 計	301	0	0	371	0	0	256	0	0	162	0	0	(21)	51	(0)	0	(0)	0	(15)	(0)	(0)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

(令和2年5月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3)	6	(0)	0	(3)	6	(2)	(0)	(3)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(10)	21	(1)	1	(4)	9	(7)	(0)	(3)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	246	0	2	278	0	4	347	0	13	(134)	345	(0)	0	(13)	15	(83)	(0)	(1)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(63)	131	(0)	0	(2)	6	(35)	(0)	(3)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(29)	81	(0)	1	(4)	13	(26)	(0)	(3)
計	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(226)	557	(0)	1	(19)	34	(144)	(0)	(7)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19)	39	(0)	0	(1)	4	(15)	(1)	(0)	
そ の 他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	178	0	12	(29)	73	(0)	0	(4)	7	(20)	(0)	(0)	
合 計	767	2	68	962	4	51	833	1	46	879	0	66	(287)	696	(1)	2	(31)	60	(188)	(1)	(13)	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注] 漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

[注] 漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

[注] 漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年5月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和1年			令和2年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3)	6	(0)	0	(3)	6	(2)	(0)	(3)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(10)	21	(1)	1	(4)	9	(7)	(0)	(3)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	246	0	2	278	0	4	347	0	13	(134)	345	(0)	0	(13)	15	(83)	(0)	(1)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(63)	131	(0)	0	(2)	6	(35)	(0)	(3)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(29)	81	(0)	1	(4)	13	(26)	(0)	(3)
計	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(226)	557	(0)	1	(19)	34	(144)	(0)	(7)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19)	39	(0)	0	(1)	4	(15)	(1)	(0)	
そ の 他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(8)	22	(0)	0	(4)	7	(5)	(0)	(0)	
合 計	466	2	68	591	4	51	577	1	46	717	0	66	(266)	645	(1)	2	(31)	60	(173)	(1)	(13)	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注] 漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

[注] 漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

[注] 漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和2年5月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和2年	(12)	(1)	(4)	(9)	(14)
令和1年	(17) 42	(1) 2	(3) 13	(28) 47	(32) 62
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55
平成27年	50	2	12	56	70

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和2年5月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和2年	(0)		(7)		(181)		(188)	
令和1年	(0)	0	(10)	24	(277)	672	(287)	696
平成30年	0		23		856		879	
平成29年	0		19		814		833	
平成28年	0		22		940		962	
平成27年	0		44		723		767	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和2年5月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和2年	(0)		(7)		(166)		(173)	
令和1年	(0)	0	(10)	24	(256)	621	(266)	645
平成30年	0		23		694		717	
平成29年	0		19		558		577	
平成28年	0		22		569		591	
平成27年	0		44		422		466	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和2年5月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和2年	(0)		(0)		(15)		(15)	
令和1年	(0)	0	(0)	0	(21)	51	(21)	51
平成30年	0		0		162		162	
平成29年	0		0		256		256	
平成28年	0		0		371		371	
平成27年	0		0		301		301	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和2年5月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和2年	(0)	(1)	(6)		(30)	(151)	(188)
令和1年	(0) 0	(2) 3	(8) 21		(49) 116	(228) 556	(287) 696
平成30年	0	2	21		118	738	879
平成29年	0	2	17		105	709	833
平成28年	0	6	16		109	831	962
平成27年	0	5	39	723			767

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和2年5月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和2年	(0)	(1)	(6)		(30)	(136)	(173)
令和1年	(0) 0	(2) 3	(8) 21		(49) 116	(207) 505	(266) 645
平成30年	0	2	21		118	576	717
平成29年	0	2	17		105	453	577
平成28年	0	6	16		109	460	591
平成27年	0	5	39	422			466

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。